

調査計画業務委託 特記仕様書

(適用)

第1条 この特記仕様書は、次の委託業務に適用する。

1 委 託 名：腰の根地区排水路実態調査業務委託

委 託 箇 所：秩父郡小鹿野町小鹿野地内

(目的)

第2条 この業務の目的は、次のとおりとする。

1. 調査範囲内において、豪雨により住宅浸水などの深刻な被害が危惧されている状況であるため、常時及び豪雨時の浸水原因を調査する業務である。
2. 調査地周辺の住民への聞き取り調査を実施し、6月以降の梅雨期から9月の秋雨季にかけての降雨時に浸水の恐れのある時は、現地に赴き浸水状況を写真等で記録するものとする。
3. 現地を踏査し現況排水路の流路（流水方向）等を記録するものとする。

(内容)

第3条 この業務の内容は、次のとおりとする。

1. 計画準備

業務に必要な作業計画、方法、工程及び作業編成、人員計画等の計画準備を行うこと。

2. 現地踏査

現地踏査は、洪水の痕跡状況の把握、測量作業計画等のための事前調査である。

3. 現地確認作業

現地確認作業は、浸水の痕跡位置の確認調査（聞き込み等による方法を含む）を行い、貸与された平面図にその位置を記入するものである。また、併せて痕跡状況写真の撮影を行う。

4. 痕跡測量

痕跡測量は、浸水の原因究明に必要となる測量（高さ、位置）を実施する。

5. 痕跡図及び写真集の作成

貸与された図面に、痕跡測量で得られた結果を記入し、下記の痕跡図面を作成する。また、現地確認作業の結果を基に痕跡状況写真を作成する。

1) 平面図

平面図に洪水痕跡線を記入する。

2) 痕跡状況写真集

痕跡確認作業時に撮影した痕跡状況の写真集を作成すること。

6. 点検整理

痕跡測量についての計算点検、作図点検、作業実施報告書、社内点検、校正直し等を行うものである。

(打合せ協議)

第4条 打合せ協議は、業務着手時・中間打合せ2回・成果品納入時とする。

- 2 委託者及び受託者は、業務内容の変更を伴わない新たな打合せ事項が発生した際には、必要に応じて打合せを随時実施することができる。

(その他)

第5条 その他定めのない事項については、監督員と協議の上決定する。

(成果品)

第6条 成果品の提出は、次のとおりとする。

- 1 報告書 A 4 1部 (簡易加除式ファイル (チューブ・パイプファイル))
- 2 電子成果品は、データを格納した電子媒体 (CD-R) を正、副各1部提出する。
なお、電子成果品によらないものは、紙で納品する。

(その他)

第7条 この特記仕様書に定めのない事項、またはこの特記仕様書に疑義が生じた場合には、必要に応じて委託者と受託者で協議のうえ定めるものとする。

- 2 履行期間中においては、監督員の求める資料について、履行段階での最新の資料及び成果を提出するものとする。